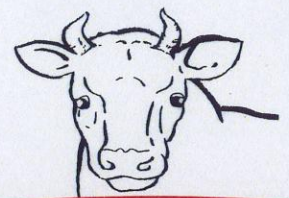




こんなところに御利用下さい!!



豚飼育環境

平飼方式及びすのこ方式

- ① 床面は毎日清掃するが糞尿量が多く、臭気発生大。
- ② 清掃水放流の側溝周辺臭気。
- ③ すのこ方式の床下堆積糞及びスクレバー周辺臭気。
- ④ 床下貯留槽内臭気。
- ⑤ ウィンドーレス方式における室内のアンモニア臭気。

☆対策方法(定期的に撒布、混合)

- ①の場合 清掃後床面に1坪当り100~150g位撒布。
- ②の場合 側溝や集合柵に直接撒布(適量)。
- ③の場合 臭気発生部分に1坪当り100~150g位撒布。
- ④の場合 汚染発生場所にて脱臭を行い、更に臭気強い場合は汚水1㎡に対して300~500g位混合。
- ⑤の場合 床面に1坪当り100~150g位撒布。

醗酵豚舎

- ① 醗酵床が厚い場合、ぬかるみ状態が多く、臭気発生大。
- ② 豚の性格上明るい場所で集中して排糞尿をする為、付近の水分会高くなりぬかるみ状態が多く、臭気発生大。

◎臭気発生部分に1坪当り100~150g位定期的に撒布。

堆肥場及び生糞等腐敗し易い物の置き場対策方法

◎悪臭発生物体表面に1坪当り100~150g位定期的に撒布。

沈澱分離汚水槽及び農場畑等への撒布の際の臭気対策方法

◎汚水発生場所にて脱臭を行い、更に臭気強い場合汚水1㎡に対して300~500gを配合し、撒布して下さい。

遂に完成驚異の脱臭剤2価鉄パワー

(特許第1794587号)

家畜・家禽用強力脱臭剤(散布用)

SANA-アルファ-01

(α)

家畜飼育環境における臭気発生場所とその対策

健全な畜産経営は
家畜の健康を考えなければ成り立ちません



養鶏飼育環境

レイヤーの場合

- ① 育雛場・産卵農場にてのゲージ下の堆積糞。
- ② 生糞置き場・堆肥場。

◎糞表面に1坪当り100~150g位を定期的に撒布。
☆撒布には動力撒布機使用が手軽です。

ブロイラーの場合

☆対策方法

◎床面保温用のおが屑に1坪当り100~150g位を敷き込む前に混合して敷き込んで下さい。



牛飼育環境

肉牛飼育

肥育畜舎の床面に多くの場合おが屑、稲わら等が敷き込まれていますが、長期間飼育する為に糞尿量が敷き量を上回ってしまい、その上腐敗発生の為の臭気発生多々有り。

☆対策方法

- ◎敷き量1㎡当り300~500g位を混ぜて敷き込む。
- ◎飼育途中に臭気発生の際、床面1坪当り100~150g位量を表面全体に撒布。定期的に撒布、混合。☆撒布には動力撒布機使用が手軽です。

乳牛飼育

- ① 床面は清掃が出来ている為、臭気は少ないが、糞尿の溜まる側溝や集合柵では臭気発生、多々有り。
- ② 糞尿貯留槽内。
- ③ 糞尿汚水固液分離施設廻り。
- ④ 畑、牧草地に撒布する時。
- ⑤ 生糞置き場、及び堆肥製造場所。

☆対策方法(定期的に撒布、混合)

- ◎乳牛1頭当り一日20~30g程度を清掃後糞尿の溜まる側溝や集合柵に撒布。
- ◎水200ℓに対して製品1~2kgを溶解して①②③に撒布すると急速脱臭し、効果を高める。
- ◎④において臭気強い場合は1㎡に対して300~500gを混合して撒布。
- ◎⑤において糞尿表面に1坪当り100~150g位を、又、生糞追加時及び切返し時には追加撒布。

SANA
サナ

製造 株式会社 サナ
研究 秋山総合微生物研究所

〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-41-6
TEL(04)2946-2341 FAX(04)2945-3337
URL <http://www.sana-bio.co.jp>